

# SAP Ariba ソリューション

## お客様から寄せられるよくある質問

### SAP ARIBA ソリューションインテリジェント設定マネージャについて

**質問: インテリジェント設定マネージャでは、どの SAP Ariba ソリューションをサポートしていますか。**

この初期リリースのインテリジェント設定マネージャで公開されているパラメータは、SAP Ariba Buying および Buying and Invoicing ソリューションと、Sourcing および Contract Management ソリューションの両方に適用することができます。

**質問: この機能を使用したり、本稼動用にパッケージを展開したりするには、どの権限が必要ですか。このツールへのアクセスを制限することはできますか。ユーザーは同じ権限をテストサイトと本稼動サイトの両方に持つ必要がありますか。それともテストサイトだけに必要ですか。**

初期リリースでは、お客様の組織のどのユーザーも、[顧客管理者] 役割に属していればインテリジェント設定マネージャ (ICM) を活用することができます。

アクセスは [顧客管理者] 役割に属しているユーザーに制限されています。この役割の中でアクセス制限の設定を行うことはできません。

ICM にアクセスするには、テスト環境でユーザーに [顧客管理者] 役割を割り当てる必要があります。本稼働サイトで直接、設定を変更することはできません。本稼働環境で顧客管理者としてこの機能にアクセスする場合は、ICM への読み取り専用アクセス権のみが付与されます。

**質問: これらのパラメータには、[管理] - [カスタマイズマネージャ] - [パラメータ] で更新できるパラメータも含まれていますか。**

はい、[管理] から [カスタマイズマネージャ] を介して現在使用できるパラメータも含まれています。ただし、インテリジェント設定マネージャの一般提供開始時には、パラメータの数は、現在お客様が制御できる数よりも約 150% 増える予定です。また、カスタマイズマネージャからではなく、[管理] のインテリジェント設定マネージャのリンクからもすべてのパラメータを使用できるようになります。

**質問: 含まれているパラメータは、既定のパラメータだけですか。それともカスタムパラメータも含まれていますか。**

インテリジェント設定マネージャで公開されているのは、既定のパラメータです。カスタムパラメータは含まれていません。

**質問: どの SAP Ariba ソリューションに、これらのパラメータは適用可能ですか。**

お客様が使用できるパラメータは、SAP Fieldglass 統合に固有のパラメータをはじめとする、SAP Ariba Sourcing および Contract Management ソリューションと SAP Ariba Buying および Invoicing ソリューションのためのパラメータです。Ariba Network パラメータはサポートされていません。

**質問: [展開] をクリックしてから、どのくらいの時間で変更は有効になりますか。**

[展開] ボタンの選択後、すぐに変更が有効になります。

**質問: テストでエラーが発生した場合、同じワークフロー/申請を使用して変更をやり直すことはできますか。それとも新しい申請を作成する必要がありますか。**

同じ申請を利用できます。テストでエラーが発生した場合は、ワークフローや申請はパッケージを作成したユーザーに戻され、そのユーザーがパッケージを破棄して新しいパッケージを作成できます。または既存のパッケージに変更を適用し、再テストのために送信し直すことができます。

**質問: このワークフローを開発環境に組み込む計画はありますか。**

今回の初期リリースでは、テストサイトから本稼働サイトへのフローのみサポートされます。そのテストサイトには、関連付けられた本稼働サイトが必要です。今後、開発サイトでの利用を可能にする、その他のサイト設定を設けるよう、計画をロードマップに反映する予定です。

**質問: 特定のテスト担当者を展開パッケージに割り当てることはできますか。**

いいえ、今回の初期リリースでは、特定の担当者を展開パッケージに割り当てることはできません。今後 SAP Ariba ではワークフローにおける申請、テスト、承認、展開の各ステップで役割管理のサポートを追加する予定です。これにより、各ワークフローのステップのタスクに割り当てられる、関連付けられた権限を使用できるようになります。

**質問: どのユーザーが展開パッケージの承認者になりますか。特定の承認者を指定することはできますか。**

今回の初期リリースでは、[顧客管理] の役割を持つどのユーザーも展開パッケージを承認できます。役割管理がサポートされていないため、お客様が、組織内で [顧客管理] の役割を持つ個々のユーザーの役割および責任を管理する必要があります。今後のリリースで、役割管理機能を追加する予定です。

**質問: パラメータで管理されるパッケージ/展開番号に関連するバージョン管理はありますか。**

バージョン管理は、ロードマップで予定されている ICM の機能です。今回の初期リリースでは、展開後すぐに展開の詳細が表示されます。ただし、ロールバックする場合は、その展開での変更内容を記録しておき、手動でこれらの更新を行う必要があります。

**質問: 本稼働サイトにパッケージを展開する前に、パッケージを削除することはできますか。**

はい、テストを実行しているユーザーは、パッケージを却下し、その時点からパッケージを破棄することができます。

**質問: パッケージがテストされ、承認されている場合、本稼働サイトにすぐにパッケージが展開されますか。**

いいえ、パッケージがテストされ、テストに合格した場合は、展開を構築する必要があります。展開を構築したら、本稼働サイトに展開できます。展開を構築するまでは、変更は本稼働サイトに反映されません。

**質問: 承認後に展開をスケジュールすることはできますか。**

現在はできませんが、この機能はロードマップに反映するべきであると認識しています。現在は、展開を準備し、準備ができた後 [展開] をクリックしてください。

**質問: 展開パッケージの履歴をダウンロードすることはできますか。**

現在、展開の詳細のエクスポートはサポートされていません。この要望は、今後のリリースでの検討事項としてロードマップに追加いたします。

**質問: どのようにワークフローは設定されますか。どのユーザーが申請を承認/却下することができますか。**

インテリジェント設定マネージャでは、サポートされるワークフローのステップ (展開パッケージの申請/作成、テスト、承認、および最終的な展開) は固定されています。今回の初期リリースでは、役割管理がサポートされていないため、お客様が、組織内で [顧客管理] の役割を持つ個々のユーザーの役割および責任を管理します。

**質問: 変更管理はどのように機能しますか。たとえば、2人の別々のユーザーが、異なるパッケージで同じパラメータを同時に更新することはできますか。**

インテリジェント設定マネージャでは、競合管理をサポートしています。たとえば、最初のパッケージが処理中で、別のユーザーが2番目のパッケージで同じ変更を行おうとすると、そのユーザーは、同じ変更がすでに最初のパッケージに含まれていて、最初のパッケージの展開が終了するまでは、変更を実行できないという通知を受け取ります。同様に、Ariba サポートリクエストが特定の変更のために開始されていて、お客様の組織もインテリジェント設定マネージャを使用して同じ変更を行おうとすると、お客様が重複したパッケージを本稼動サイトに展開する前に、変更がすでにお客様サイトに適用済みであれば、通知を受け取ります。

**質問: インテリジェント設定マネージャにカスタマイズサポートも含める計画はありますか。**

初期リリースでは、パラメータ管理のサポートのみを提供します。製品が成熟するのに合わせて、設定要素を追加で導入していきます。

**質問: インテリジェント設定マネージャでは、本稼動サイトで直接パラメータを有効/無効にすることができますか。それとも最初に -T (テスト) サイトですべてのパラメータを有効/無効にする必要がありますか。**

本稼働サイトでは、直接パラメータを変更することはできません。最初に -T サイトで変更を行い、本稼働サイトに展開する必要があります。

**質問: 3階層のランドスケープがある場合は、どうすればよいでしょうか。補足サイトからテストサイトに移行してから、本稼働サイトに移行できますか。**

3階層のランドスケープは、この初期リリースでサポートされていません。この初期リリースでは、テストサイトに本稼働サイトが関連付けられている必要があります。補足サイトの使用が組み込まれるその他のサイト設定に対応できるように、計画をロードマップに反映する予定です。

**質問: 親サイトと子サイトがあります。ICM の変更は子と親のどちらで行われますか。**

親サイトで行われたパラメータの更新は、すべての子サイトに複製されます。ある子サイトに固有のパラメータを変更する場合は、その特定の子サイトでパラメータを変更する必要があります。